

現代日本の集合住宅における居住対象者と空間的要素

ー建築家の言説からみた集合住宅(1)ー

正会員 川島 亮\*  
同 山田 深\*\*  
同 佐々木 夕介\*\*\*  
同 ○丸山 友士\*\*\*

集合住宅 建築家 言説 住タイプ 居住対象者 要素

1.序 「集合住宅においては住み手(エンドユーザー)が遅れて登場する<sup>1)</sup>」 というように集合住宅は、あらかじめ居住者が明確に特定できないまま設計が進められ、住まう人の趣味や嗜好、ライフスタイルを、空間を規定していく材料として使うことはできない。つまり、集合住宅は、不特定多数の人々が住むためのビルディング・タイプであり、建築家は「若者」、「高齢者」など施主やデベロッパーが想定した[居住対象者]を与条件として、住空間を考え、具体的な建築とする。その際、建築家は居住対象者に対応した住空間を設計をしているのではないかと考えられる。

2.研究の目的 本論では、集合住宅が経済的・社会的・制度的な枠組みによって[居住対象者]が想定されることにより、建築家がどのような住空間をつくりあげようとしているのか、その一端を明らかにする。近年、一般に多様化しつつあるといわれる集合住宅において、その空間の広がりや枠組みについて検証することも目的の一つとなる。

3.分析方法 建築家が[居住対象者]からどのような空間-<住タイプ>を考えているのかを分析するために、集合住宅の発表に際して建築誌に掲載された建築家による言説を資料<sup>2)</sup>として扱った(表1)。集合住宅に住むと予測されている居住者がわかる箇所を[居住対象者]、そこから考えたと思われる住空間に関わる、操作・手法などの具体的建築要素と、概念やイメージ等の抽象的建築要素について語られていると思われる箇所を[住タイプ要素]として抽出し(表2)、2つを軸として分析を進める。まず本編では[居住対象者]と[住タイプ要素]について分類・整理する。

4.[居住対象者]の分類 建築家が集合住宅を設計するうえで、どのような居住者を想定して設計しているのかを、まず建築家の言説より抽出した。そして、具体的にどのようなものがあるのかを大枠で掴むため、分類・整理したところ(表3)、【規模】【世代】といった7種類に分類することができた。

- (1) 規模 居住対象者のおおよその人数である。
- (2) 世代 居住対象者の年齢である。概ね40歳以下を想定している“若い”と“高齢”に大きく分類されたが、その中間を意味する表現はみられなかった。
- (3) 職業 居住対象者の職業である。ある職業集団に所属している人やアーティスト、デザイナーのような職業の種類を居住対象者として想定しているものである。
- (4) ライフスタイル 居住対象者の具体的な生活を想定しているものである。
- (5) キャラクター 居住対象者の特徴である。性別の違いに対応している“性別”、外国人や海外の生活経験を持つ日本人を想定している“外国人”に

表1 資料リスト

No	年月	作品名	No	年月	作品名
1	SK333	新建築大友建築アパート	108	SK707	東京市有線電機(新1期)
2	SK339	新建築時勢アパート	109	SK811	再開発建築家子弟
3	SK381	千秋ヶ谷住宅-独身社員アパート-	107	JT811	DELISH
4	SK392	新建築ラクス牧山工場中併アパート	108	JT811	小さな共同住宅
5	SK399	川崎大友建築コンクリートのアパート	109	JT824	ARTOM Home-若手共住者の集合住宅
6	SK451	北光興業大規模	110	JT824	東京市有線電機(新2期)-二名住宅
7	SK368	八幡浜市立病院附属職員住宅	111	SK704	六甲アインランドシティイーストコート5号棟
8	SK370	土浦工業大友アパート	112	SK828	東京市の集合住宅
9	SK371	七尾工業大友アパート	113	JT825	アパート
10	SK370	阿佐共住住宅	114	JT825	アリア・ア・ヌーボ-中層中間併建マンション
11	SK381	新建築大規模	115	SK926	大田倉庫街付住宅
12	SK381	新建築大規模	116	JT825	アパート
13	SK390	大規模大規模	117	SK926	シーアースエア
14	SK811	北日東町に集まる集合住宅	118	SK926	日出住宅
15	SK821	新建築時勢の集合住宅	119	SK921	石神井公園の集合住宅
16	SK840	新建築レイオン-高層住宅アパート	120	JT826	ホームズビル
17	SK840	北光興業高層住宅第2棟	121	SK907	新建築アパート
18	SK850	コープ・オリンピア	122	JT826	ARIA神楽坂
19	SK850	日本興業大規模	123	SK907	北目ビル
20	SK710	川中工務店山崎山崎大規模	124	SK845	新建築パークス
21	SK720	東武東上線東武大規模	125	SK404	第二大規模
22	SK721	新建築大規模	126	SK845	新建築大規模
23	SK730	カサ・ピコ	127	SK940	アイリス
24	SK730	なるる/豊田/集合住宅	128	JT847	エスタート-千歳橋ビル
25	SK730	上野ビル	129	JT847	ボナージュ横浜
26	SK730	新建築大規模	130	JT848	新建築大規模
27	SK730	日本電信電話公社 上野駅前住宅	131	JT848	東の町パークハウス
28	SK730	川口青木町ハイム	132	JT848	新建築大規模
29	SK730	日立ビルシステム	133	SK840	大規模市街地住宅(スワンハウス)
30	SK730	日立ビルシステム	134	SK907	新建築大規模
31	SK730	日立ビルシステム	135	SK907	アクト本社 八王子
32	SK730	日立ビルシステム	136	SK907	新建築大規模
33	SK730	日立ビルシステム	137	JT825	Leni Road
34	SK730	日立ビルシステム	138	SK907	日立ビルシステム
35	SK730	日立ビルシステム	139	JT825	ハスネ-ワールド・アパートメント
36	SK730	日立ビルシステム	140	SK907	22フラット
37	SK730	日立ビルシステム	141	JT825	新建築大規模
38	SK730	日立ビルシステム	142	JT825	メグアパルク
39	SK730	日立ビルシステム	143	JT825	アクア-新建築大規模
40	SK730	日立ビルシステム	144	SK907	新建築大規模
41	SK730	日立ビルシステム	145	SK907	新建築大規模
42	SK730	日立ビルシステム	146	SK907	新建築大規模
43	SK730	日立ビルシステム	147	JT825	DSミナミ
44	SK730	日立ビルシステム	148	SK907	新建築大規模
45	SK730	日立ビルシステム	149	SK907	新建築大規模
46	SK730	日立ビルシステム	150	SK907	新建築大規模
47	SK730	日立ビルシステム	151	JT825	新建築大規模
48	SK730	日立ビルシステム	152	SK907	新建築大規模
49	SK730	日立ビルシステム	153	JT825	新建築大規模
50	SK730	日立ビルシステム	154	JT825	新建築大規模
51	SK730	日立ビルシステム	155	JT825	新建築大規模
52	SK730	日立ビルシステム	156	SK907	新建築大規模
53	SK730	日立ビルシステム	157	SK907	新建築大規模
54	SK730	日立ビルシステム	158	SK907	新建築大規模
55	SK730	日立ビルシステム	159	SK907	新建築大規模
56	SK730	日立ビルシステム	160	JT825	新建築大規模
57	SK730	日立ビルシステム	161	JT825	新建築大規模
58	SK730	日立ビルシステム	162	SK907	新建築大規模
59	SK730	日立ビルシステム	163	JT825	新建築大規模
60	SK730	日立ビルシステム	164	JT825	新建築大規模
61	SK730	日立ビルシステム	165	JT825	新建築大規模
62	SK730	日立ビルシステム	166	SK907	新建築大規模
63	SK730	日立ビルシステム	167	SK907	新建築大規模
64	SK730	日立ビルシステム	168	SK907	新建築大規模
65	SK730	日立ビルシステム	169	SK907	新建築大規模
66	SK730	日立ビルシステム	170	JT825	新建築大規模
67	SK730	日立ビルシステム	171	SK907	新建築大規模
68	SK730	日立ビルシステム	172	SK907	新建築大規模
69	SK730	日立ビルシステム	173	JT825	新建築大規模
70	SK730	日立ビルシステム	174	SK907	新建築大規模
71	SK730	日立ビルシステム	175	SK907	新建築大規模
72	SK730	日立ビルシステム	176	JT825	新建築大規模
73	SK730	日立ビルシステム	177	JT825	新建築大規模
74	SK730	日立ビルシステム	178	JT825	新建築大規模
75	SK730	日立ビルシステム	179	SK907	新建築大規模
76	SK730	日立ビルシステム	180	SK907	新建築大規模
77	SK730	日立ビルシステム	181	SK907	新建築大規模
78	SK730	日立ビルシステム	182	JT825	新建築大規模
79	SK730	日立ビルシステム	183	JT825	新建築大規模
80	SK730	日立ビルシステム	184	JT825	新建築大規模
81	SK730	日立ビルシステム	185	SK907	新建築大規模
82	SK730	日立ビルシステム	186	JT825	新建築大規模
83	SK730	日立ビルシステム	187	JT825	新建築大規模
84	SK730	日立ビルシステム	188	SK907	新建築大規模
85	SK730	日立ビルシステム	189	SK907	新建築大規模
86	SK730	日立ビルシステム	190	SK907	新建築大規模
87	SK730	日立ビルシステム	191	SK907	新建築大規模
88	SK730	日立ビルシステム	192	SK907	新建築大規模
89	SK730	日立ビルシステム	193	SK907	新建築大規模
90	SK730	日立ビルシステム	194	JT825	新建築大規模
91	SK730	日立ビルシステム	195	SK907	新建築大規模
92	SK730	日立ビルシステム	196	SK907	新建築大規模
93	SK730	日立ビルシステム	197	SK907	新建築大規模
94	SK730	日立ビルシステム	198	SK907	新建築大規模
95	SK730	日立ビルシステム	199	SK907	新建築大規模
96	SK730	日立ビルシステム	200	SK907	新建築大規模
97	SK730	日立ビルシステム	201	SK907	新建築大規模
98	SK730	日立ビルシステム	202	SK907	新建築大規模
99	SK730	日立ビルシステム	203	SK907	新建築大規模
100	SK730	日立ビルシステム	204	SK907	新建築大規模
101	SK730	日立ビルシステム	205	SK907	新建築大規模
102	SK730	日立ビルシステム	206	SK907	新建築大規模
103	SK730	日立ビルシステム	207	SK907	新建築大規模
104	SK730	日立ビルシステム			

表2 抽出例

<p>No.177 市谷の住宅 / 萬美香子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SOHOのように家で長い時間を過ごす住民にも柔軟に対応できるもの</li> <li>→ [居住対象者]: “在宅勤務”</li> <li>・メゾネット賃貸の各住戸から構成される</li> <li>・賃貸部分で生活に対する想像力が高まるような立体的な空間を計画</li> <li>→ [住タイプ要素]: 【住戸形式】</li> <li>【空間イメージ】</li> </ul>	<p>No.191 巢宮住宅鳥見山団地 / 元倉眞琴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の高齢化に対応 → [居住対象者]: “高齢”</li> <li>・段差のない浴室、車椅子や介護しやすいトイレや洗面回りなどを提案した</li> <li>・2期の建設途中でエレベータの設置が決まった</li> <li>→ [住タイプ要素]: 【設備・仕様】(複数)</li> </ul>
---	--

TYPES OF COLLECTIVE HOUSING DESCRIBED BY CONTEMPORARY JAPANESE ARCHITECTS (1)

KAWASHIMA Ryo, YAMADA Shin, SASAKI Yusuke, MARIYAMA Yuji

分類された。

(6) **経済** 居住対象者の所得や、賃貸や購入などの経済行為によって規定されている居住対象者のことである。

(7) **不特定** 集合住宅はコーポラティブハウスなど一部を除いて、不特定多数に対して設計が行われているが、本論では設計に際して居住対象者が想定されている場合と、されていない場合との比較を行うため、建築家の言説の中で「不特定」もしくはそれに類する語られ方をしているものを【不特定】として抽出した。

以上より、比較的多くみられた“シングル”“カップル”“家族”“若い”“高齢”“学生”“社員”“在宅勤務”“外国人”“不特定”の10種類(表3)と、それらの組み合わせとして最も多くみられた「参天製薬奈良RDセンターに勤務する研究者のための独身寮」(NO.149)の表現にみられるような“シングル+社員”を加えた11種類を【居住対象者】として以後の分析対象とする。

表3 居住対象者の分類

規模		世代		職業		ライフスタイル			キャラクター			経済		不特定	作品数	
シングル	カップル	家族	若い	高齢	学生	社員	他	都市生活者	在宅勤務	他	性別	外国人	他			収入
29.5	10.1	20.3	13.0	10.1	11.6	30.0	1.4	4.3	7.7	1.0	6.3	7.2	6.8	4.8	2.9	14.5
61	21	42	27	21	24	62	3	9	16	2	13	15	14	10	6	30

表3註) 数字は、上段：％、下段：作品数、％は全作品数に対する各カテゴリーの割合を示す。

5. 【住タイプ要素】の分類 建築家の言説の中で語られている【居住対象者】から考えたと思われる集合住宅を構成している【住タイプ要素】を抽出し、分類・整理した(表4)。「住タイプ要素」は、大枠で、【空間構成】【スケール】といった9種類に分類できた。

(1) **空間構成** 集合住宅の住棟・住戸・室がどのような配置、関係にあるのかを捉えているものである。住戸を機能毎に分ける(ゾーニング)など空間を分節することで空間に違いをだそうとする“分節”、中庭や南側など空間を一定方向に向ける、住戸を複数集めグループ化して全体を構成させる、中庭を住棟が囲むなど、空間同士をつなぎ一体化する“接続”の2種類で捉えることができた。

(2) **スケール** 住戸の“面積”と“天井高”で捉えることができた。ともに具体的な数値をあげるもの、大きめや広めなど感覚的に表現するものがみられた。

(3) **生活像** 建築家が居住者に対して提案する住まい方や生活様式と思われるもので、間取りの変更など居住者の生活の自由度を広げる提案である“自由な生活”、住戸や室ごとに生活の領域を分け、個人の領域を確保する“プライバシーのある生活”、人の気配を感じ、積極的に他者との関わりを持たせるなどコミュニティを意識させる“コミュニティのある生活”の3種類で捉えることができた。

(4) **空間イメージ** イメージなど空間を概念的に捉えている要素のことである。集合住宅を都市や家など有形・無形なものに

喩える“メタファー”、やさしいなど空間の状態を表す“雰囲気”、憩いの場など、空間の役割を示す“機能”、「空間の核となる」など空間の概念的な“関係”の4種類に大きく分類することができた。

(5) **住戸形式** nLDKなどの“平面形式”、「メゾネット」などの“立体形式”の2種類で捉えることができた。

(6) **アクセス形式** 「片側廊下」など住戸までの動線を形式として捉えることができるものである。

(7) **形態** ファサード表現など形態による表現や操作として捉えることができるものである。

(8) **素材・色** 建築内外の仕上げや色、素材など、建築の内・外装の表現として捉えているものである。

(9) **設備・仕様** 空調などの機械設備や収納・家具などの「住戸内設備」、集会所やコンスペースなどの「共用施設」、構造形式や段差をなくすにみられるような安全に対する「仕様」など建築の設備・仕様として捉えることができるものである。機械設備や収納・家具、共用施設などの“設備”と水回りのつくりや構造形式などの“仕様”のふたつで捉えることができ、さらに“共用”と“専有”に分類できた。

また、各【住タイプ要素】の語られている作品数をみると、【空間構成】【生活像】【空間イメージ】【設備・仕様】は多く、【居住対象者】と結びつきやすい空間的な要素であると考えられる。一方、【アクセス形式】や建築の内外装の表現に関わりのある【形態】【素材・色】では抽出できた作品数が少なく、【居住対象者】と結びつきにくい空間的な要素であると思われる(表4)。

表4 住タイプ要素の分類

空間構成	スケール	生活像	空間イメージ	住戸形式	アクセス形式	形態	素材・色	設備・仕様	なし	全作品数
111	66	104	114	58	24	20	31	122	14	196

表4註) 数字は、各カテゴリーの作品数を示す。

6. 結 本編では、建築家が【居住対象者】からどのような空間-〈住タイプ〉を考えているかを分析するために、建築家の言説から【居住対象者】と、そこから想定されたと思われる【住タイプ要素】を抽出し、分類・整理した。建築家の言説より【居住対象者】は「シングル」≪「カップル」≫といった11種類、【住タイプ要素】は【空間構成】【スケール】といった9種類のカテゴリーで捉えることができた。

註

1)小嶋一浩『アトムの時代に-東京発の「小さな集合住宅」は建築の21世紀の状況を揺さぶることができるのか-』新建築2004年6月号

2)本論では、現代日本の代表的な建築誌のひとつである『新建築』(1953年-2003年)及び『新建築 住宅特集』(1987年-2003年)に発表された集合住宅のみを対象とし、作品に伴う作品解説及び解説文から【居住対象者】が読みとれる207作品を資料とし抽出した。

\* フリー

\*\* 室蘭工業大学建設システム工学科講師

\*\*\* 室蘭工業大学大学院

\* Free Lance

\*\* Lecturer, Dept. of Civil Engineering and Architecture, Faculty of Engineering, Muroran Institute of Technology

\*\*\* Graduate school, Muroran Institute of Technology